		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12			(意見1) (回答)国の基準では児童一人当たり2.47㎡だが、プライムでは 6.3㎡確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	5		(意見1) (回答)国の基準では児童10名に対して指導員は2人以上となっている。プライムでは1対1又は1対2で対応している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切 になされているか	5	5	1	(意見1) (意見2) (回答)2階なので身体障害児は基本受け入れていない(知的と精神のみ)。室内はバリアフリーになっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	7	2	(意見1)振り返りを全体共有してほしい。 (意見2) (回答)毎日ミーティングを行い、全ての職員が参画し業務改善 に努めている。
	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査 を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につな げているか	8	1	1	(意見1) (回答)年に1回アンケートを実施し、業務改善に努めている。また、日々、保護者等と連携を図っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等 で公開しているか	8	2	1	(意見1) (回答)ホームページはないがFacebookは更新している。「障害者ドットコム」に結果を公表し、皆にも配布している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につ なげているか	1	5	4	(意見1) (意見2) (回答)第三者評価については、今現在行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	3	2	(意見1)今年度はなかった様に思います。 (回答)研修等のお知らせがあれば皆にも周知している。非常勤の方にも交通費と時給を支払い、参加を促している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや 課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計 画を作成しているか	8	1	2	(意見1) (回答)面談を行った上で計画を作成しています。教育プラン等 も任意で提出して頂いて確認しています。アセスメントは標準
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたア セスメントツールを使用しているか	2	3	6	化されたものではなく、独自のものを使っている。
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	2		(意見1)日々の活動担当が一人の時もある。 (回答)主に集団活動だが、班のメンバー(2~3人)で活動内容をエ
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	1	1	夫して考えている。
適	(13)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	3	1	(意見1) (回答)休日には公共交通機関(電車やバス)を利用したり昼食作り 等、放課後ではできない体験を取り入れている。
切な支	(14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み 合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	5		(意見1) (回答)個別支援計画の中に組み入れ、保護者に伝えている。
援の提	15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	4	2	(意見1)役割分担まで申し送りはない。 (回答)支援前に必ず申し送りを行い、一日の流れを支援員皆で 確認している。
供	16)	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	3	(意見1)必ずではない。 (回答)毎日支援後に気づいた点等を話し合い、申し送りノート へ記入し、皆で共有している。
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支 援の検証・改善につなげているか	5	5	2	(意見1) (回答)日誌にその日あった事等を毎日記録し、皆で共有している。
	(18)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計 画の見直しの必要性を判断しているか	6	5		(意見1) (回答)最低でも半年に1回は保護者と面談を行い、計画の変更 等を話し合っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援 を行っているか	7	4	1	(意見1) (回答)創作活動や道具の使い方、地域との交流や余暇の過ごし 方等、地域で自立していける様に支援に努めている。

## 事業者向け 令和 5 年度 放課後等デイサービス自己評価表 No.2

	(20)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子ど	7	4		(意見1)
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	(20)	もの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	/	4		(回答)担当者会議がない。今まで呼ばれた事はないが、最もふ さわしい者を参加させる予定ではある。
	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	3	1	(意見1) (回答)先生に会えない子どもに関しては、保護者より学校での 様子や家での様子をこまめに聞く様にしている。
	22)	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子ども の主治医等と連絡体制を整えているか		7	3	(意見1) (回答)医ケア児がいない。がどの子であっても連携を取っていく。
	23)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、 児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努 めているか	4	2	4	(意見1) (回答)保護者からの情報提供頂が主だが、必要な児童において は問い合わせは行っている。
	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	2		(意見1) (回答)そのまま計画相談を担当する事が多いので、事業所には 本人が楽しく通える様に情報提供している。
	<b>2</b> 5)	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専 門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		7	(意見1) (回答)研修の内容を確認してから皆に参加を促している。その 後、必要に応じて伝達研修を行っている。
	<b>26</b>	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	6	2	(意見1) (意見2) (回答)きょうだい児の参加や、地域との交流イベントを多々設けている。「交流の日」は設けていないが、児童館や近隣の公園へ遊びに行ったり、イベントに参加し日々交流を行っていたが、今年度もあまりできなかった。
	27)	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4	4	(意見1) (回答)川口市の放課後等デイサービス連絡協議会の研修等があれば参加しているが、自立支援協議会等への参加は今の所ない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発 達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	3		(意見1) (回答)送迎時や連絡帳、個別支援計画等で共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して ペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4	4	(意見1) (回答)ペアレントトレーニングは行っていないが、研修・勉強 会等あれば、随時保護者へ紹介を行っている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説 明を行っているか	8	2	1	(意見1) (回答)初回面談時や契約時等必要に応じて行っている。
	(31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応 じ、必要な助言と支援を行っているか	6	4		(意見1) (回答)送迎時やメール、電話等で話を聞いているが、特に必要 と判断した場合は面談も行っている。
保護	32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等 により、保護者同士の連携を支援しているか	9	1		(意見1) (回答)年2回、保護者会を行い、その中で保護者同士の情報共有の機会を設けている。
と者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備 するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった 場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	6	1	(意見1) (回答)苦情受付体制については重要事項説明書にて説明し相談 室に掲示している。問題対応についてはその場での対応だけで なく、改善策実施後の状況も保護者へ報告致します。
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12			(意見1) (回答)プライム通信を毎月1回発行し、Facebookでは月3〜4 回、日々の活動を発信している。
	35)	個人情報に十分注意しているか	11	1		(意見1) (回答)個人情報の漏洩がないように努めてまいります。
	36)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮をしているか	10	1		(意見1) (回答)子どもや保護者に合わせて伝わりやすい方法で行う様に 努めています。
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事 業運営を図っているか	6	4	1	(意見1) (回答)ボランティアの方の受け入れ等も行っている。

## 事業者向け 令和 5 年度 放課後等デイサービス自己評価表 No.3

			1		1	
非常時等の対応	38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	4	4	(意見1) (回答)全てのマニュアルは策定されているが、保護者への周知 は今後の課題となっている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要 な訓練を行っているか	11			(意見1) (回答)年に3~4回は避難訓練や消火訓練、通報訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適 切な対応をしているか	3	6	2	(意見1) (回答)年に1回は会議の際、プリントの配布と講話を行っている。
	<b>(41)</b>	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	3	3	(意見1) (回答)拘束が必要な子どもがいない。していない。
	42)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に 基づく対応がされているか	2	4	4	(意見1) (意見2) (回答)医師の指示書に基づく対応が必要な子がいない。初回利 用時に好き嫌いのアセスメントを行ったり、アレルギー等を保 護者に確認している。
	43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	5	2	(意見1) (回答)その都度記録し、皆で確認する様に毎日声掛けを行って いる。

全従業員数は、13名です。 ※ ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。